

# SEMMOTO NEWSLETTER

2019.06.13 No.1

## CONTENTS

- ◆ 第1期千本奨学生の認定証書授与式
- ◆ 公益法人の認定について
- ◆ 第1期千本奨学生・継続認定授与式および大学合格祝賀会
- ◆ 第1期千本奨学生・3月末奨学生レポート



第1期千本奨学生の認定証書授与式にて



公益財団法人

千本財団

Frances and Sachio Semmoto  
Foundation

## ■第1期千本奨学生の認定証授与式

2018年9月に第1期千本奨学生3名の採用が決定し、10月13日（土）に都内会場にて、認定証書授与式を執り行いました。

懇親会には当財団の代表理事、評議員等が参加し、それぞれの出身国の話や留学体験、将来の目標などについて語り合いました。

## □新しい奨学生のご紹介



TAN ZU SHENG \*写真左

タン ズー シェン  
マレーシア  
アジア学生文化協会

今年で19歳です。マレーシアのマラッカから参りました。私はアジア学生文化協会にて、日本語を勉強しております。私は大学に入って、ソフトウェアの開発について勉強したいです。そして大学を卒業したら、ソフトウェア開発に関する仕事に就きたいと思っております。日本で就職し、経験を積んだら、数年後に自国に帰って貢献したいと思っております。

SABRINA MEGUMI AHMAD \*写真中央

サブリーナ メグミ アハマド  
東京日本語教育センター

インドネシアから来ました。私は日本で生まれ、7歳の頃まで日本で住んでいました。そして今は東京日本語教育センターの日本語学生です。大学では理学部、物理学を学びたいと思っております。大学を卒業した後、大学院に進み、身につけた知識で国の発展に貢献したいと思っております。

VU KIM QUANG \*写真右

ヴ キム クアン  
ベトナム  
千駄ヶ谷日本語学校

ベトナムの北の方のハイフォンという街から来ました。今年で20歳です。今は千駄ヶ谷日本語学校で勉強しています。将来はロボット開発者になりたいです。日本の大学と大学院でロボット作りについて深く勉強してから、日本の企業で働いて、海や宇宙環境で働けるロボットや、人間の生活のあらゆる面で役に立つロボットを開発したいと思っております。今回の奨学生に採用して頂き、本当にありがとうございます。これからも精一杯頑張ります。

## ■公益法人の認定について

2019年2月1日に内閣府より、当財団が公益財団法人として認定されました。今後は、公益財団法人としての責務を果たし、当財団の目的である「アジア太平洋各国において、経済的に困窮する優秀な若者に対し、日本国内の大学における勉学・研究のための財政的援助を行い、将来各国のリーダーとなる人材の養成をすると共に、日本とアジア太平洋各国の相互理解の深化に貢献する」事に邁進する所存でございます。

## ■第1期千本奨学生・継続認定授与式および大学合格祝賀会

2019年3月28日（木）に第1期千本奨学生3名の継続認定授与式および大学合格祝賀会を都内会場にて開催致しました。

参加者は第1期生3名の他、千本倅生代表理事、川口順子評議員、千本祥子評議員、株式会社レノバの有志の皆様にお集まり頂き、奨学生の新たな門出を祝福するとともに、ご参加頂いた皆様より大学生活へのご助言やキャリア形成についてお話がありました。

【第1期生2019年度進学先一覧】  
(アルファベット順)

●SABRINA MEGUMI AHMAD（インドネシア）  
神奈川大学理学部数理・物理学科

●TAN ZU SHENG（マレーシア）  
山梨大学工学部コンピュータ理工学科

●VU KIM QUANG（ベトナム）  
東京理科大学工学部機械工学科



## ■第1期千本奨学生・2019年3月末奨学生レポート

①大学入学後の抱負について

②大学受験を振り返って、やって良かったこと、反省点について

### SABRINA MEGUMI AHMAD

(インドネシア)

①私は4月から神奈川大学の理学部、数理・物理学科に進学します。この学科では数学と物理を演習や実験を通じて基礎を徹底的に学び、さらにコース制で数理コースと物理コースに分かれて、どちらの科目をもっと深く学びたいかによって決めることができます。私は物理に興味を持って物理を学びたいため、物理コースに進みたいと思っています。

大学入学後は学業に励み学んでる科目をしっかり身に付けることはもちろん、研究というものがどのようなものかを学び、それを将来にどう活躍できるかを考えたいと思います。またその他に課外活動やサークルに参加し様々なことに挑戦したいと思っています。

②大学受験にあたって、個人的にやってよかったことはグループで勉強したこと。今まではグループで勉強すると集中できないと思い、いつも一人で勉強していましたが、そうでもなかったことがわかりました。一緒に頑張ってる仲間がいることで、もっと頑張る勉強できました。

反省点は勉強にかまけて、健康をおろそかにしたこと。学校を休んだり入院とは言わないまでも、“元気”な状態で1日を過ごしたことはないと思います。そして、しっかり考えたうえで何かを決めるべきだと思います。一人で考え込むのも、周りに頼りすぎてもいけないと改めて思いました。

### TAN ZU SHENG

(マレーシア)

①私は4月から山梨大学に進学して、工学部のコンピュータ理工学科に入ります。私はこの学科を選んだのは将来電化製品のソフトウェア開発に関する仕事に興味があるからです。この大学に入ったらしっかり勉強して、ソフトウェア開発のために必要な知識を身につけたいと思います。私は中学校の時から物理は特に苦手でしたから、大学の授業についていけるように頑張る勉強したいと思います。勉強以外に関しては、サークルなどに参加して、日本人だけでなく、色々な国籍の人と友達になりたいと思います。

②私は11月の時にTOEFLを受けようとしたのですが、その時パスポートをなくしたことを始めて気づきました。TOEFLを受験するためにはパスポートを使って身分を証明する必要があるから、その時受験することができませんでした。そのあとはTOEFLの方に問い合わせをして別の方法を探しましたが、またトラブルにあって、最後に受けたのは12月の中旬でした。成績が届くのが数週間ぐらいかかるから、そのせいで受けられる大学も限られています。TOEFLを受験する前には受けないという考えもありましたが、先生と相談をして、やはり受けた方が後悔しないと言われて、結局受けることにしました。今振り返ってみると、そのおかげで国立大学に入られて、親の負担を減らすこともできました。ですから先生にとっても感謝しています。そして、私はいつも重要なことをすぐにしないうから、いつもトラブルに遭います。ですから、将来は重要なことを早めにするようにしたいと思います。

### VU KIM QUANG

(ベトナム)

①私は東京理科大学工学部機械工学科に入学を決めました。入学手続きを先週から完了し、大学のほうから入学許可書と入学関係書類が本日届きました。今日から入学に必要な書類を準備し、4月1日に大学に提出します。1年生は数学や物理などロボット、機械工学の基礎な科目を勉強します。2年生から専攻が分けられ、自分はロボット、機械の設計、制御システム専攻を選び、大学院に進学の推薦がもらえるように頑張りたいと思います。大学でサークルに参加することを考えていますが、3月22日、25日、26日に大学の入学前教育プログラムに参加し、4月3日に行われるアセスメントテストを受けてから、自分の現在の勉強状況をもう一度確認し、サークルに参加するかしないか決めます。

②10月に立命館大学の受験を受けてよかったと思います。受験は他の大学と比べると少し早かったですが、受けて、日本の大学の入試はどのように行われているか、どんな準備をしたらいいか、試験の当日にどんな精神準備をしたらいいかなどが分かるようになりましたので、他の大学の受験の準備するのに役に立ちました。それに、大学で勉強している先輩と話して、大学志望動機と面接の練習について色々教えてもらいました。反省点としては、東京大学の資料検査の準備にTOEFLの結果が遅れて来たことと高校時代の先生が推薦状を作成するのが間に合わないことがあって、受験できませんでした。もうちょっと注意したら、残念なことになりませんでした。それに、大学での研究についてもっと深く調べたら、合格チャンスが多くなりました。